# 日本主婦連合会令和３年度事業計画

| 月日 | 行　　事 |
|---|---|
| 5月 | 総　　会 |
| 6月 | 会社訪問（主婦新聞広告） |
| 7月 | 他団体との交流 |
| | リサイクル展準備 |
| 8月 | 休　　み　（リサイクル展準備） |
| 9月 | 見学会又は作品講習会 |
| 10月 | リサイクル展（イオン野田阪神店） |
| 11月 | 研修旅行（一泊） |
| | 大阪府消費者フェア |
| 12月 | 学習会 |
| 1月 | 初　　詣 |
| | 新年互礼会（各種団体） |
| 2月 | 料理講習会（大阪ガス） |
| 3月 | 反省会 |

役員定例会　毎月1回

日本主婦新聞　偶数月発行（編集、校正）

各種団体会議出席

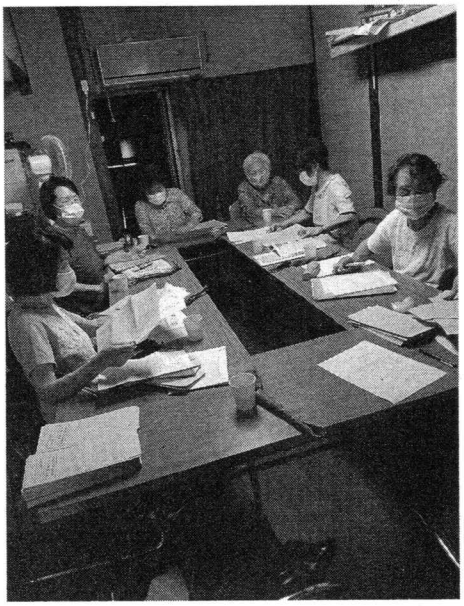
- （社）全国調味料・野菜飲料検査協会理事（東京）
- 大阪青少年を守る母の会（大阪府民会議常任委員）
- 国際法定計量機関（ＯＩＭＬ）包装商品作業委員会委員（東京）
- 健康省エネ住宅を推進する国民会議（理事）
- 大阪府医師会　モニター
- 京都暮らしの安心・安全ネットワーク参加
- 地域消費者団体との学習会

◆ 各種事業の推進活動は随時行います

※ 学習会、リサイクル展、消費者フェアが開催される場合は別途集まりをする

## 総会に代えて 議案配布で可決

日頃から日本主婦連合会活動に、ご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和3年度の定期総会は、役員が議案をコピーして、一般会員のみなさんに手渡す形式（一部郵送）で行われました。その結果、総意で議案は可決させていただきました。ありがとうございました。今年度もよろしくお願い致します。



## 2021年度の方針・事業計画決定

### 健康・省エネ住宅を推進する国民会議

5月26日(水)　10時から「健康・省エネ住宅を推進する国民会議」令和3年度理事会および総会がオンライン会議にて開催されました。今年度も引き続き理事を受ける事となりました。

議案

(1) 20年度　事業報告
(2) 20年度　決算報告
(3) 21年度　事業計画
(4) 21年度　収支計画
(5) 21年度　役員改選
その他

〔方針〕

スマートウエルネス住宅等調査事業の成果（SWH成果）の社会実装を医療福祉の専門家との連携のもと継続する。この活動により地域包括ケアシステムに住環境の視点を導入、知識活用の定着を目指す。医療福祉関係者との連携においては、喫緊の課題であるコロナ禍の住環境対策の情報を共有し、住まい分野での連携意義を高める活動とする。

また今年度は、各地域の自立的な「健康・省エネ住宅」の普及を目指す。そのために協議会や健康支援ビルダーとの意見交換を実施し、地域に応じた活動の定着を支援する。さらに建築関係者には、コロナ対策（住宅、オフィス）の知識を伝え、各地の住環境の相談窓口となるべく育成講習を進める。

以上により、介護認定時の住まいの注意喚起、ヒートショック・熱中症だけではない血圧への影響などの注意喚起、住生活基本計画等での健康視点を交えた省エネ施策など、SWH成果の普及から発せられる声を多方面から収集し、それを国や各地域協議会と共有することで「健康・省エネ住宅」の普及拡大に貢献する。

〔事業計画〕

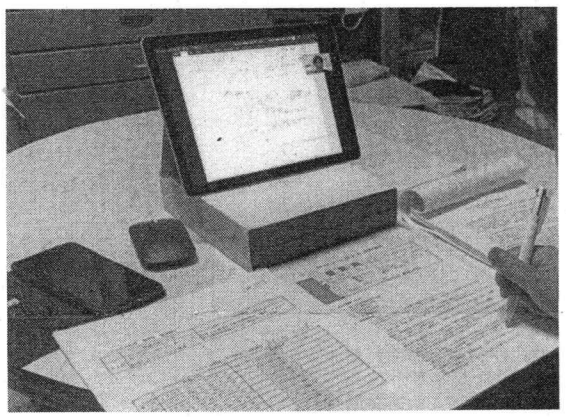
1、情報発信事業　国民会議は健康・省エネ住宅の情報発信のプラットホームとして、ツールを作成・充実させ、成果をタイムリーにホームページに掲載し、合わせて勉強会を開催する。

2、健康支援ビルダー事業

3、「健康・省エネ住宅」基準検討事業

4、医療福祉建築連携事業（国土交通省　補助金事業）　昨年先行した地域を中心に普及活動を継続し、各地域の状況にあわせた医療福祉建築連携プラットフォームの構築を目指す。

5、ベトナム建築研究所を応援して「健康・省エネ住宅」でベトナムに貢献



オンラインで参加

### （一社）健康・省エネ住宅を推進する国民会議　2021年度役員名簿

▽理事長　上原裕之氏（一般社団法人健康・省エネ住宅を推進する国民会議理事長）

▽理事　渕上節子氏（特定非営利活動法人日本主婦連合会　会長）

▽理事　関根幹雄氏（弁護士）

▽理事　岩前　篤氏（近畿大学建築学部　学部長／教授）

▽理事　山田秀和氏（近畿大学アンチエイジングセンター近畿大学医学部奈良病院皮膚科）

▽監事　栗原潤一氏（株式会社ミサワホーム総合研究所　技監）

（各氏再任）